

—医薬品の適正使用に欠かせない情報です。必ずお読み下さい。—

令和5年11月

医療関係者各位

株式会社陽進堂

「使用上の注意」改訂のお知らせ

HMG-CoA 還元酵素阻害剤 日本薬局方 アトルバスタチンカルシウム錠 アトルバスタチン錠 5mg「YD」 アトルバスタチン錠 10mg「YD」

今般、自主改訂により下記の通り使用上の注意事項を変更致しましたので、お知らせ申し上げます。(下線部分が変更箇所です。)

ご使用に際しましては、下記改訂内容をご参照賜りますようお願い申し上げます。

記

〈改訂内容〉

改訂後			改訂前		
10. 相互作用 変更なし			10. 相互作用 省略		
10.1 併用禁忌 (併用しないこと) 変更なし			10.1 併用禁忌 (併用しないこと) 省略		
10.2 併用注意 (併用に注意すること)			10.2 併用注意 (併用に注意すること)		
薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子	薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
変更なし			省略		
レテルモビル	変更なし		レテルモビル	省略	
フチバチニブ	併用により本剤の血中濃度が上昇し、副作用が発現しやすくなるおそれがある。	機序：フチバチニブによる BCRP の阻害が考えられている。	グレープフルーツジュース	省略	
グレープフルーツジュース	変更なし		省略		
変更なし			省略		

〈改訂理由〉

・「併用注意」への追記

相互作用の相手薬と記載の整合性を図るため、フチバチニブを追記いたしました。

- DSU No.322(2023年12月発行)掲載予定
- 最新の電子添文につきましては、以下ホームページをご参照ください。
陽進堂ホームページの医療関係者様向けサイト(<http://www.yoshindo.co.jp/>)
医薬品医療機器総合機構のホームページ(<https://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html>)
- 専用アプリ「添文ナビ」を用いて GS1 バーコードを読み取ることで、電子添文を確認頂くこともできます。

アトルバスタチン錠「YD」のGS1バーコード



お問い合わせは、担当 MR 又は弊社医薬営業本部までご連絡ください。
株陽進堂 医薬営業本部 ☎ 0120-647-734

以上